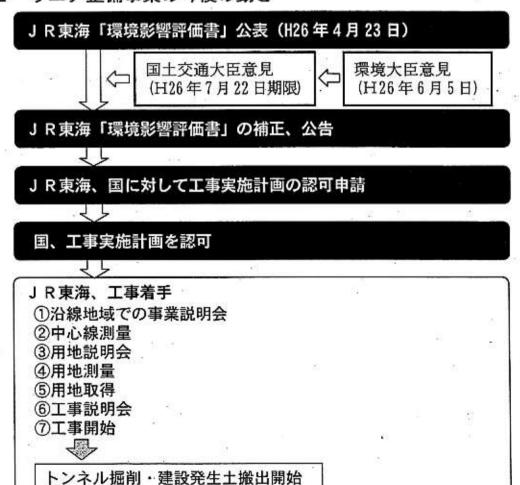
これまでの経過と今後の動きについて

1 これまでの経過(建設発生土関連)

- ○平成24年 7月 "リニア中央新幹線計画の説明会"開催 JR東海「建設発生土は新幹線事業で利用する ほか、公共事業で有効活用したい。県を窓口に、 自治体の協力をいただきたい」
- ○平成24年 秋 建設発生土活用ワーキンググループ設置
- 〇平成 25 年 3 月 JR東海が建設発生土に関する考え方を提示
- ○平成25年 8月 IR東海が概ねの土量を公表
- ○平成 25 年 9 月 JR東海が環境影響評価準備書を公表
- ○平成25年10月 建設発生土の活用の可能性がある事業等を照会
- ○平成26年 3月 環境影響評価準備書等に対する知事意見
- 〇平成 26 年 4.月 IR東海が環境影響評価書を公表

2 リニア整備事業の今後の動き



リニア中央新幹線 長野県内ルート等概要図

リニア推進振興室

